



無病息災を祈る 火渡り柴灯大護摩供

鎮国寺で4月28日、年に1度の秘仏の開扉と、無病息災を祈る火渡り柴灯(さいとう)大護摩供が開かれました。

秘仏は、国指定重要文化財の「身代わり不動明王」。空海が密教を学ぶために遣唐使船で中国に渡る際、嵐の中で現れ、帰国後に彫って祭ったとされています。

また、火渡り柴灯大護摩供は、参拝者が祈願した護摩木を燃やしてできた灰の上を素足で渡ると願いがかない、健康で過ごせるといわれています。

山伏に扮(ふん)した14人の僧侶が、ほら貝やおの、弓などを携えて会場へ。会場の中央には護摩壇が生まれ、不動明王の正面には法要をつかさどる導師が端然と座り、約8,000本の護摩木が積まれていました。

儀式的後に柴壇に点火されると、白煙が周囲に立ち込め、やがて赤い炎が舞い上がりました。火の勢いが収まると、参拝者が願い事を込めた護摩木が投げ込まれ、清めの神事の後に火渡りが始まりました。参加した堀江裕明さん(40歳・日の里)は「赤い灰の上は思ったより熱くなかったです。非日常的な雰囲気の中での貴重な体験で、気持ちも新たにりました」と感想を話してくれました。

手を合わせて般若心経を唱えながら、赤い火種が残る灰の上を渡る姿に、尊厳さと幻想を覚えた神秘的な時間と空間でした。(市民記者・岩元賢一)



願いを込めて灰の上を渡る参加者たち

■問い合わせ先 鎮国寺 ☎(62)0111



初心者ボウリング体験教室受講生募集

主催 市ボウリング協会
コース・開始日
▽火曜日 7月5日(火)
▽水曜日 7月6日(水)
▽金曜日 7月8日(金)
*いずれのコースも月4回

回開催(祝日は休み)
●時間
▽午前の部 午前10時30分〜正午
▽午後の部 午後2時30分〜同4時
●場所 宗像シティボウル(王丸)
●参加要件 過去にボウリング教室などに参加したことがない初心者
*マイボール持参者は参加不可
●定員 各コース先着20人
●受講料 無料
*別途、レンタルシューズ代300円必要
●申込方法 7月2日

(土)までに、宗像シティボウルへ次のいずれかの方法で申し込む
▽☎(36)6833
▽直接窓口
●ふれあい自然(昆虫)観察会イベント
●主催 宗像緑地建設株式会社(ふれあいの森総合公園指定管理者)
●日時 7月30日(土) 午前9時受付、同9時30分〜正午実施
*雨天時は8月6日(土)に延期
●受付会場 ふれあいの森総合公園・芝生広場
●内容 カブトムシの観察、クイズ、ゲームなど

●参加者には、ふれあいの森で育ったカブトムシをプレゼント
●対象 子どもと保護者
●定員 先着30組
●参加費 1人100円
●申込方法 7月15日(金)までに、同社へ次のいずれかの方法で申し込む
▽☎(72)4110
▽参加者全員の①住所②氏名③年齢④電話番号を明記して、FAX(72)4120
*電話受付は月〜金曜日の午前9時〜午後5時

第2回「米作りから酒造りまで体験」参加会員募集

主催 株式会社まちづくり宗像(道の駅むなかた指定管理者)
●内容 開催時期/場所 米作り体験 草取り(7月下旬)、稲刈り・架け干し(9月下旬) / 縫山ファーム(福津市奴山)
▽酒造り体験 酒仕込み体験(12月)、酒試飲会(平成24年1月) / 勝屋酒造(赤間)

●定員 先着60人
●会費 1口7000円(通信費、米3キロ、特別純米酒1升びん1本を含む)
●問い合わせ先 道の駅むなかた ☎(62)2715

東日本大震災被災地支援チャリティーコンサート

主催 同実行委員会
●日程 6月20日(月)
●開演時間/場所 午前10時30分/東郷信愛幼稚園

宗像大社短歌大会

主催 同会実行委員会
●日程 11月20日(日)
●時間 小・中・高生 午前9時30分〜同11時
●流館 40分
●内容 木製管楽器「コカリナ」とオートハープの演奏と歌でつむぐコンサート
●入場料 1000円
●問い合わせ先 同事務局 ☎(36)2370

▽午後3時/市民活動交流館
▽一般 正午〜午後3時
●会場 宗像大社・清明殿
●応募規定/応募締切日(当日消印有効)
▽小・中・高生 一首 / 9月7日(水)
▽一般 二首以内 / 8月31日(水)
*未発表作品に限る
●応募方法 B4サイズの400字詰め原稿用紙に楷書で、右半分に①作品、左半分に②住所③氏名(フリガナ)

●問い合わせ先 同事務局(巻) ☎090(8393)3299
④年齢 ⑤電話番号 ⑥小・中・高生は学校名と学年を明記し、出詠料として一首につき1000円の定額小為替(小・中・高生は無料)と50円切手2枚を同封して、同実行委員会事務局(〒811・4175/田久5・25・17)へ郵送で応募する
*封筒表面に、小、中、高、一般の別を朱書き



今年も大島へ行きたい スコットランドから バグパイプバンドが来島

英国スコットランドのジョージ・ワトソンス・カレッジのバグパイプバンド22人が4月26日と27日の2日間、大島を訪問。バーベキューやホームステイ、老人会との交流会など、温かい交流の輪を広げました。

平成21年から始まったこの交流は今年で3回目。「今年もぜひ大島に行きたい」というスコットランド側の強い希望で実現しました。

1日目の大島小・中学校での交流会には、児童・生徒や先生に加えて島の住民も参加。バグパイプバンドの見事な演奏や、児童・生徒の合唱や太鼓の披露などで交流を深めました。また、その日の夜はホームステイ先の家族も加わり、かんす海水浴場でバーベキューをするなど、楽しくひとときを過ごしました。

2日目は、今回初めての取り組みとして、島の老人会のみなさんと交流会を開催。お手玉やけん玉など、日本の伝統的な遊びにバンドのメンバーも興味津々。その他にも、ニュースポーツや全員で「大島音頭」を踊るなど、とても盛り上がりました。

バンドのメンバーからは「日本の伝統文化に触れることができ楽しかった。そして何より大島のみなさんが、島民一体となって迎えてくれたことにとても感激しました」。ホームステイ先の広田温(はる)さん(中学1年)は「昨年に続いて2回目の受け入れでとても楽しみにしていました。言葉は通じないけれど、花火をしたり、寝る間を惜しんで一緒に遊んだり、とても貴重な経験ができました」と感想を話してくれました。

また、大島港での見送りに駆けつけた老人会の人「今日は本当にとっても有意義な一日でした。バグパイプバンドのみなさんに元気をもらいました」と別れを惜しみながら、今回の交流を喜んでいました。

■問い合わせ先 市民活動交流室係 ☎(36)0311



全員で楽しく大島音頭を踊りました



ホームステイ先で楽しいひとときを過ごすバンドのメンバーと広田さん家族